

令和2年(2020年)10月29日(木曜日)

三島市議会 駅南再開発住民投票条例制定 総務委「否決すべき」

広域健康医療拠点とマンションなどを建設する三島駅南口東街区の再開発事業を巡り、三島市議会総務委員会は28日、事業の「延期・見直し」か「現計画の推進」を問う住民投票条例制定を請求した市民の意見聴取と質疑を行った。採決では賛

成少数で「否決すべき」とし、30日の臨時会最終本会議で報告する。請求代表者6人が出席し、4857人分を集めた署名活動で感じた市民に対する行政の説明不足を指摘。町づくりのルールを決める都市計画決定により「事業の大枠が決まっ

てしまう。根本から見直す必要はないのか」と訴えた。新型コロナウイルスによる社会経済の現状、高層マンションの建設が及ぼす地下水への影響も懸念し、「1年間延期して市民の声を聞くべき」とした。

市当局への質問も行

われ、担当職員は1年延期に伴う影響について「延期中は事業内容の議論が難しく、遅れが生じれば現在の事業推進体制の維持は困難になる」との見通しを示した。住民投票にかかる経費は2400万円程度とし、「1年延期すれば必ず結論が出るわけでもなく、堂々巡りになる可能性もある」との懸念も出た。